

# キャリアアッププログラム2020（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	<b>女性のための投資（基礎編）</b>	
	入門編での知識を深め、自分にとって必要な投資を実践的に考えていきます。	
受講対象者	入門編で投資商品は分かったのですが、本格的に投資を考えたいという女性の方を対象としています。	
講座概要	株式や外国為替といった主な投資対象を中心に、市場の動向や価格変動の見方など、より実践的な内容に繋げていきます。最近の市場動向や市場予測についてもお話しします。	
到達目標	日本経済新聞をはじめとした投資情報を理解し、勧誘や宣伝に惑わされず、自分で投資のリスクとリターンを考えられるようになることを目指します。	
授業計画	第1回	入門編の復習～主な投資対象と投資手法（ポートフォリオの作り方）
	第2回	外国為替取引と外国為替相場の変動
	第3回	株式取引と株価の変動
	第4回	投資信託の選び方
	第5回	各相場間の連動とリスクヘッジ手段（先物取引、オプション取引を含む）
	第6回	投資手法の整理、投資情報の収集と情報の読み方
授業の形式	座学	
授業の進め方	レクチャー中心に授業を行い、原則として毎回完結するテーマを積み上げていきます。	
教材などの追加負担	教材費など追加の負担はありません。資料は毎回、配布します。	
受講者へのメッセージ	入門編を受講していない人でももちろん受講できます。実際に投資を始めようと考えている人に、いろいろな投資手法やメリット・デメリット等を紹介していきます。入門編と同様、出来るだけ質問を受けて、丁寧に答えていきます。また希望によって、講義内容を柔軟に変えていきます。自分で自分のポートフォリオを考えていきましょう。	
講師紹介	<p><b>糠谷 英輝（ぬかや ひでき）経営学科 教授</b></p> <p>1983年慶應義塾大学法学部法律学科を卒業後、東京銀行（現：三菱UFJ銀行）に入行。2度のドイツ勤務に加え、調査部、国際通貨研究所（出向）で経済金融調査に従事。専門は資本市場、アジア・EU経済、イスラム圏の経済・金融。調査で訪問した国は50カ国に及ぶ。2012年4月から現職。大学では、「外国為替」、「証券市場」などを担当。</p>	